



高圧絶縁電線の腐食断線防止対策

断線による停電や 感電を未然に 防止します。



背景・目的



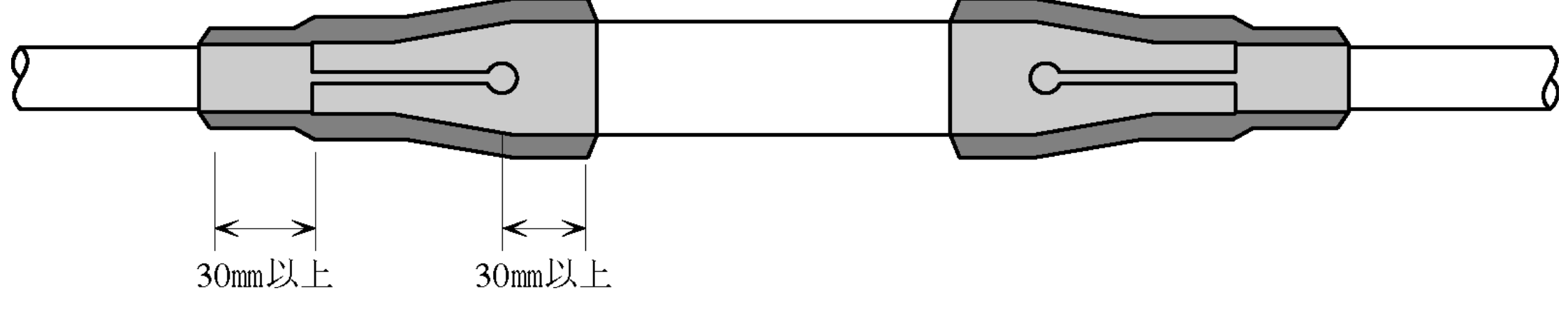
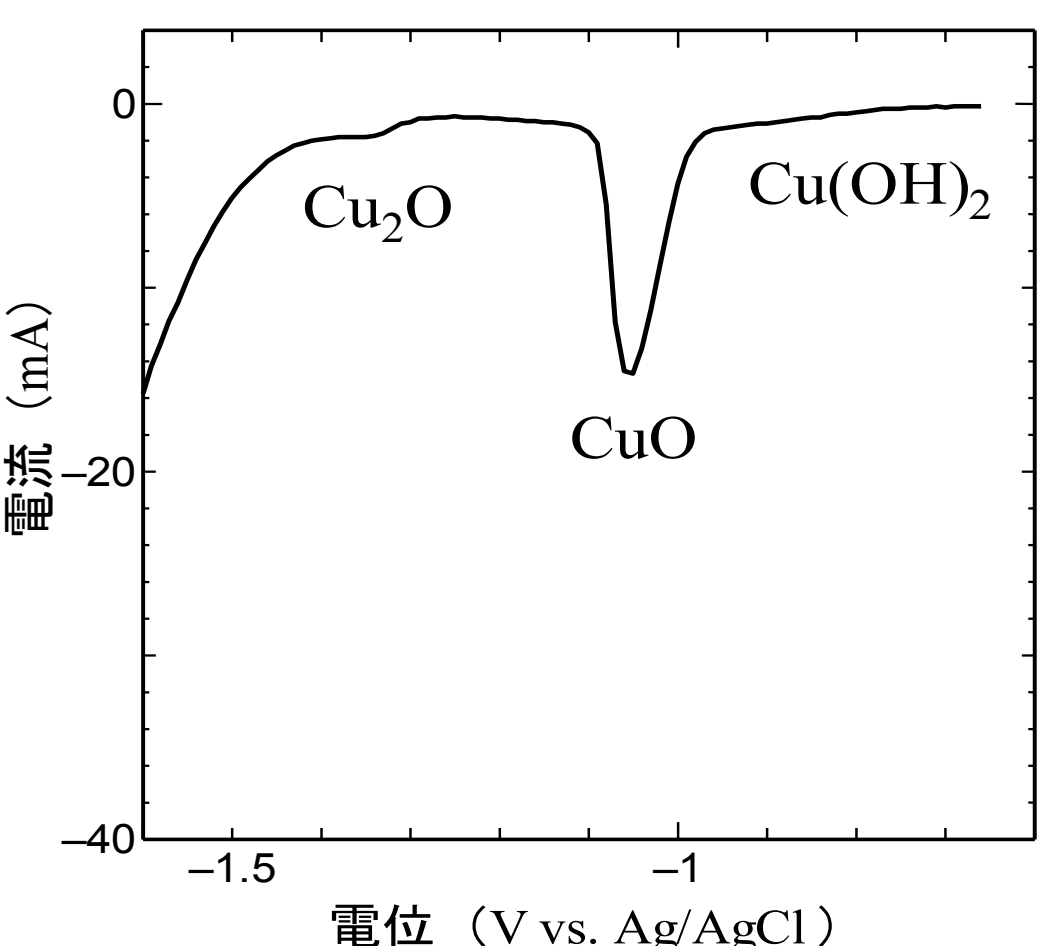
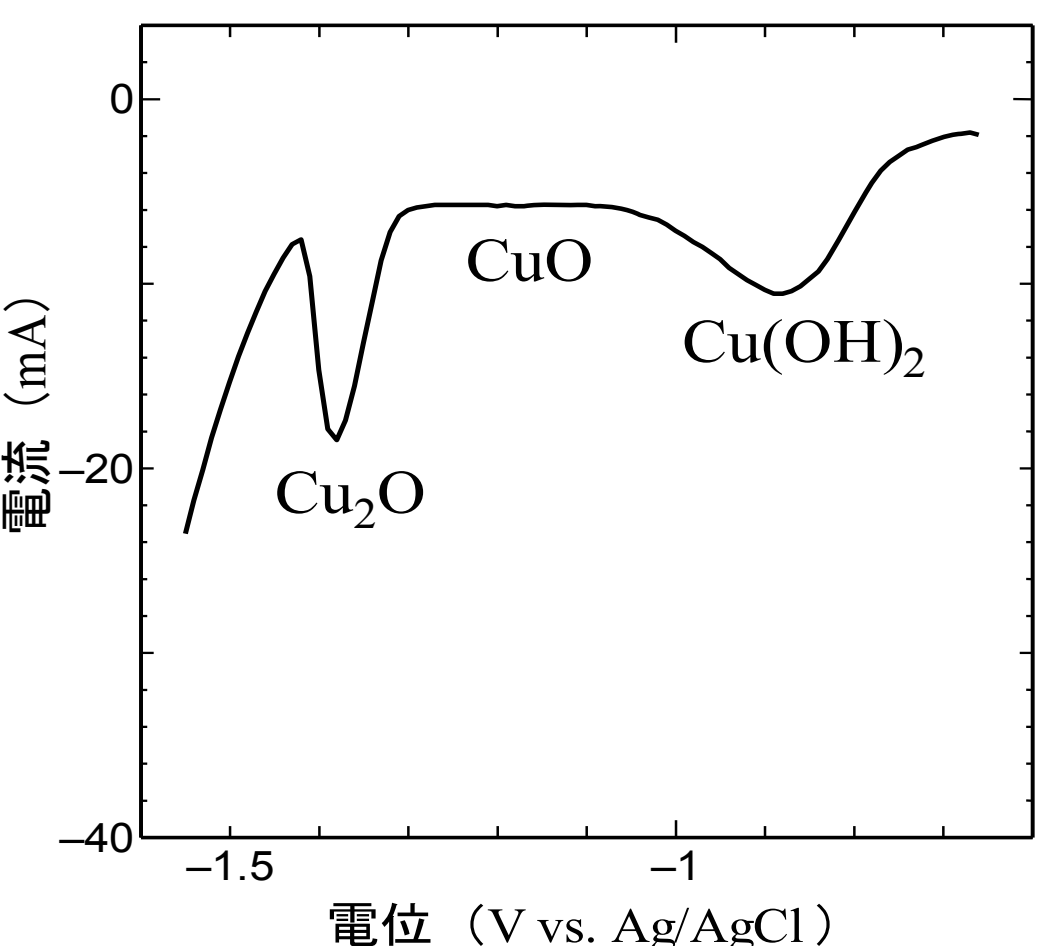
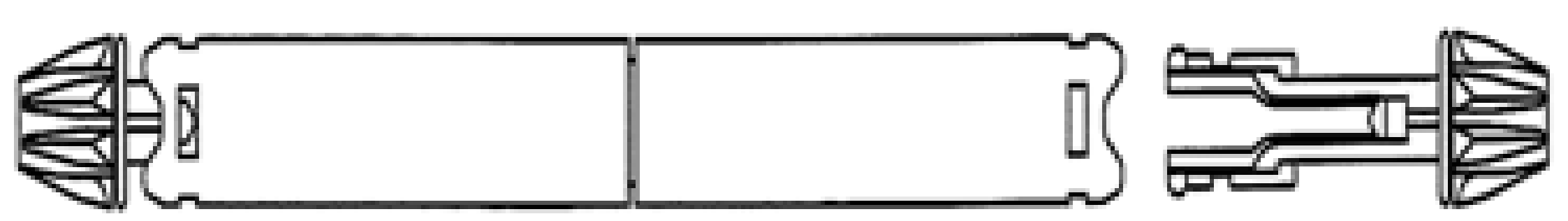
- 高圧絶縁電線の接続箇所には、防水型のカバーを取付していますが、経年によって防水性が損なわれてしまいます。この結果、カバー内に雨水が浸入および滞留することで、カバー内部の導体が腐食し断線する事象が発生しています。このため、腐食断線のメカニズム解明を行った上で、効果的な対策用品を開発しました。

特長

- 腐食断線は、雨水が滞留する際に生成される酸化銅(II) (CuO) と関係性が強いことを把握
- 雨水が浸入しても確実に排水する新たな設計思想のカバーを開発・導入 (特許出願)
- テープ巻き不要で作業性も向上

用途

- 新たに施設する高圧絶縁電線の接続箇所の絶縁補修は、新設用カバーを取付
- 既に施設されている高圧絶縁電線の接続箇所の点検後の絶縁補修は、点検用カバーを取付

	防水型カバー (防水性喪失)	排水型カバー	従来品 自己融着テープ半幅重ね4回8層以上密着巻きする 30mm以上 30mm以上
導体外観			
酸化銅種類			開発品 (新設用)  (点検用) 